

## 「赤い羽根共同募金運動」への投書について（回答）

9月下旬に「赤い羽根共同募金運動」の実施方法についての疑問、ご指摘等に関する投書が有りましたので、それにつきまして以下のとおり回答させていただきます。

現在、伊江村内で行われている募金（金銭を募って集める）については「赤い羽根共同募金」「緑の募金」「赤十字募金」があります。

募金運動の方法として、「戸別募金」「職場募金」に分けることができ「戸別募金」は、各区組長の引継ぎの事情等により3月の組ずり（集会）において、前もって徴収する方法をとっているようです。集められた募金は、それぞれの募金運動の時期に区を通じて所管する団体（赤い羽根は社協）へ届けることになります。

ご指摘の「職場募金」については、赤い羽根共同募金は10月から11月上旬に募金運動を展開し、趣旨を説明したうえで協力をお願いしておりますが、おっしゃる通り「強制徴収」と誤解されても仕方ないと改めて認識し、不愉快な思いを抱かせてしまいましたこととお詫び申し上げます。

今後は、他の募金を参考に誤解が生じないよう改善を図ってまいります。貴重なご指摘に対し感謝申し上げます。

街頭募金については、10月3～5日の3日間、民生委員、社協職員、福祉関係施設の協力をいただき「伊江港」において実施しました。コンビニ付近での街頭募金も一つの案とは思いますが、街頭募金箇所を増やすことで新たな問題も生じかねないことも留意して内部で協議してまいります。

社会福祉協議会は、今後とも伊江村の福祉向上の為に職員一丸となって頑張っていく所存ですので、今後とも村民からのご高配を賜りますようお願いいたします。